

競技上の注意事項とお願い

1. 本大会は、2021年度（財）日本陸上競技連盟競技規則および本大会の開催要項によって運営する。
2. 各種目の申込者数により、競技時刻を決定する。確定競技時刻は9：00以降、順次掲示する。
3. 参加者は、全員、**8：30までに受付（TIC）**であらかじめ各自が記入した**個人申込表と参加料**を提出すること。また、同時に**体調管理チェックシート**を提出して確認を受けて**リストバンド**を受取り装着すること。
4. ウレタン舗装以外の部分を通るときは、スパイクシューズは脱ぐこと。
5. 選手の控所は、正面スタンドとする。貴重品は自分の責任において保管すること。更衣室のロッカーを使用してもよい。
6. 招集所（競技者係）は第1ゲート外側付近に設ける。招集は競技開始の30分前に開始し15分前に完了する。
アスリートビブスは2020年度登録番号を使用する。（無い者は白布を用意すること。）腰ビブスを受取り右腰に着ける。組ごとに招集時刻が異なるので、競技日程に記載の時刻を厳守のこと。
招集を完了後は招集所を離れないで、役員の指示に従い、ダッグアウトを通りスタート地点に移動する。
7. 衣類運搬を行う。①競技者係でビニール袋(700)の配布を受ける。②競技者係で、ナンバーと氏名を記入する。
③スタート地点で衣類を入れ、所定の位置に置く。④役員が運搬する。⑤フィニッシュ地点で荷物を受け取り、退場する。
8. スパイクシューズのスパイクは全天候舗装用とし、その長さは9mm以下とする。
シューズ底の厚さはWA改訂規則を適用する。招集所で検査を実施し25mmを超える規定外のシューズは使用できない。招集所で確認できなかった、或いは事後に確認された場合は記録抹消の扱いとする。
9. 携帯電話・ラジオ・CD、その他通信が可能な機器の競技場内への持ち込みを禁止する。
10. 競技中に発生した傷病については、本部で応急処置は行うが、その後については本人の責任において処置すること。
11. 競技者が走行・歩行不能（即ち歩いたり、立ち止まったり、倒れた状態）となった場合は、本人がなお競技続行の意思をもっていても、審判長（または権限を委譲された審判員）から中止を命ぜられた場合は、直ちに競技を中止すること。
12. メインスタンド1階更衣室への選手の入退場は、屋外エレベータ前の入口のみとする。**出入りの際はリストバンドを掲示のこと。（陸上競技場平面図参照、正面玄関からの入場は禁止）**
13. 雨天練習場の利用は一方通行（東から西）とする。又、競技開始時刻後の出入りは北側出入口のみとする。
14. **対コロナ感染症対策のための規定を順守すること。**
 - ①参加者は受付（TIC）で体調管理チェックシートを提出し、リストバンドを受け取ること。提出がない選手は出場を認めない。**招集時、更衣室への出入り、雨天練習場への出入りにはリストバンドを提示すること。**
 - ②応援は、拍手のみとする。
 - ③競技終了後は直ちに、第1ゲート外の階段よりコンコースに上り、手洗い・うがいをする。
 - ④競技会場に置いてある、消毒液を適時使用してもよい。
 - ⑤競技中（練習含む）以外は、競技場内においても必ずマスクを着用すること。
 - ⑥観戦は監督・コーチ及びチーム関係者並びに家族のみとし、スタンドからとする。体調管理チェックシートを提出し、リストバンドを受取り装着すること。競技場内には大会関係者以外は入場禁止。
 - ⑦報道関係者は受付（TIC）で体調管理チェックシートを提出し、リストバンド・ビブスを受け取る。出入りは正面玄関からとする。
 - ⑧その他、山口陸上競技協会ホームページ記載の陸上競技活動再開のガイダンスを遵守すること。

※弁当などの容器を『空缶入れ』には絶対に入れないでください。

※競技場内にゴミを残さないよう、きれいな競技場にしてお帰りください。

※競技場エリア内は全面禁煙です。（スタンド、コンコース及び競技場周囲を含む）